

## MI\_2012: 制御ボード (A11) - 取り外しと取り付け



iCombi ProとiVario



15分



標準



2025/05/30

**理由 :**

ここでは、制御ボード (A11) の取り外しと取り付けについてご説明しています。

**対象となるユニット (ユニットのサイズと種類) :**

- iCombi Pro
- iVario

**必要な工具**

- 標準
- サクションカップ
- RATIONAL USBスティック 2.0

**必要となるコンポーネント**

コンポーネント :	品番 :
制御ボード	42.00.251P
*中国 - WiFi機能なしの制御ボードのみ	* (42.00.335P)

**一般情報****注記**

コンポーネントの取り付けをサービスレベルに記入します（タブ「コンポーネントの交換」）。これはメンテナンス履歴の一部です。

**安全上の指示****危険****電源に接続する際の高圧**

高電圧を扱う際には人命の危険が生じるおそれがあります。

- 電源との接続を切ってください。
- ユニットに通電されていないことを確認してください。

⚠ ご注意

**筐体の鋭利な端部**

電装部で作業する際、筐体の鋭利な端部で切り傷を負うおそれがあります。

保護用手袋を用いてください。

## 作業手順 - 制御ボードの取り外し

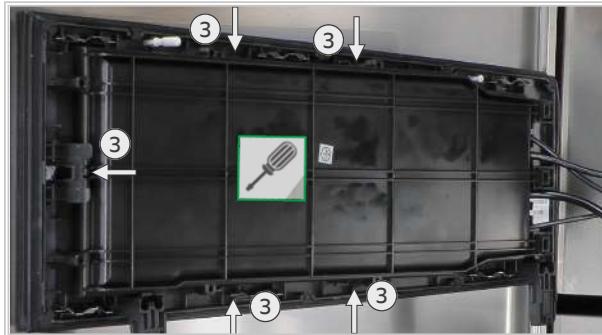
- ✓ ユニットがオフになっています。
  - ✓ ユニットが非通電状態になっています。
  - ✓ 電装部が開けられています。
  - ✓ 必要な工具が用意されています。
  - ✓ 最新のソフトウェアが保存されているRATIONAL USBスティック 2.0が用意されています。
1. **iCombi Pro** : 操作パネル (2) (統合型ディスプレイ付き) は、印の付いたフラケット (1) によって、ユニット前面からフレームに挟み込まれています。用意しておいたサクションカップを用いて、フロントパネルから操作パネル (2) を引き出します。



2. **iVario** : コンソールパネルのカバーを開けて、2本のねじを外します (10)。操作パネルを取り外します。操作パネルに引っかき傷がついたり、損傷が生じたりしないように、パンのカバーに段ボールや緩衝材などの保護材をかぶせます。



3. ドライバーを用いてカバーを取り外します。印の付いた箇所 (3) でスナップインクリップを慎重に外します。



4. 2箇所 (8) で制御ボードのクリップを外します。次に、両方のホルダー (9) を引き出します。



5. リボンコネクタ (4) をディスプレイから引き出します。ボードからリボンコネクタ (4) と (5) およびケーブル (6) と (7) を取り外します。



>> これで取り外しの完了です。

#### 作業手順 - 制御ボードの取り付け

1. 逆の順序で再び取り付けます。
2. ユニット固有のSDカードを古いボードから新しいボードに挿入します。このマイクロSDカードには、全ての関連するユニットデータがあります。
3. ユニットに最新のソフトウェアを含んだRATIONAL USBスティック2.0を差し込みます。
4. ジョグダイヤルを押した状態で同時にユニットの電源を入れます。  
> ソフトウェアのインストールが表示されるまで、設定ダイヤルを押し続けます。このプロセスには最大60秒かかる場合があります。
5. USBスティックによってソフトウェアが自動的にインストールされます。
6. その後、ユニットデータはユニット固有のSDカードによって自動的に再生されます。
7. 自動再起動後、ユニットの電源を切ります。
8. ユニットに固有の設定を確認します。
  - スチーム発生器の容積
  - ガス速度
  - キャリブレーション値
9. ここで不明な点が生じた場合は、必要な調整を行ってください。
  - スチーム発生器の容積の再定義
  - 排ガス分析
  - セルフテスト

>> これで取り付けの完了です。





